

身の周りの
「危険物」にご注意!

ガソリン、灯油、アルコールなどはもちろん、私たちが普段何気なく使っている整髪料や殺虫剤などのスプレー製品、マニキュアや除光液などの化粧品、接着剤、着火剤などには、火災の危険が潜んでいます。次の2つの事例を参考に取り扱いには十分注意してください。

その1 セルフのガソリンスタンドで、給油前に除電シートに触れず給油したため、人体に帶電していた静電気が火花を発して、車の給油口からのガソリン蒸気に引火し、車両が燃えた。

→ 静電気は引火性の蒸気に引火するおそれがあり、給油前の除電を徹底しましょう。

その2 屋外のバーベキューで着火剤を使用し、木炭に火を付けたが、火力が弱いため、着火剤をつぎ足したところ、炎が立ちあがり、衣服に着火して大やけどを負った。

→ 炎天下では炎が見えにくいですから、つぎ足しは絶対にやめ、使用方法をよく読みましょう。



◎年齢が18歳以上で伏見区内に居住又は、勤務されている方。男女は問いません。
◎詳しくはこちら / 伏見消防署ホームページ又は「伏見消防署」で検索。
<http://www.city.kyoto.lg.jp/shobo/page/0000022623.html>

伏見消防署 検索



530名の仲間が、あなたを待っています。

佐野 繁一 伏見消防団長

消防団員募集中!!

親子で自然体験

比叡山夏季親子体験学習 参加者募集

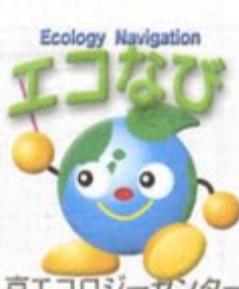
対象 場所 日時 関係者 時間
保護者 小学校5年・6年生と
比叡山延暦寺会館 (現地まで専用バス)
9月8日(日) 1泊2日
ゲームなど、親子で楽しく体験しませんか?

361・4433
ブ創立25周年記念事業担当課
申込期限 ます
*詳細は参加者にお知らせし
費用 定員 費用
*先着順・締切6月30日
親子50組(100名)
一人2千500円

環境月間イベント エコセンうきうきまつり

参加
無料

6/21
今年も「エコセンうきうきまつり」を開催します。京工エコロジーセンターでは、「エコメイト」による、水を大切に使うことをテーマにし



場所 京工エコロジーセンター
(財団法人京都市環境事業協会伏見区舞鶴池ノ内町13番地
641・0911)
日時 午後1~5時
6月21日(日)

たイベントなど、雨季のこの季節を生き抜くことができるようなく使っている水のことを考えてみませんか? ベントに参加して、普段何気なく使っている水のことを見直してみませんか? 6月は環境月間。楽しいイベントが盛りだくさんです。おもしろいイベントが盛りだくさんです。

DO YOU KYOTO? エコクイズ



Q 「リユース(再使用すること)」のポイントは、一度使用された製品などが、使用者を替えながら、そのままの形で再び使用されることにあります。まだ使える状態であるにもかかわらず、捨てられるものは、リユースできる可能性があります。捨てる前に、少し見直してみませんか? さて、次の①~④の中で、「リユース容器」は、どれでしょうか。

- ①牛乳パック ②栄養ドリンクのびん
③ビールの中びん ④1.5ℓのペットボトル

正解者の中から抽選で3名の方にエコバッグを進呈。はがき又はFAXで、答え・住所・氏名・年齢・紙面の感想をご記入のうえ、〒612-8511(住所不要)伏見区役所総務課「きらり伏見」係・FAX611-4716まで。*7月6日(月)必着。

先月号の回答 ①

地元で作られた旬の食物を購入することが、二酸化炭素(CO₂)削減につながります。

数字で見る区	【平成21年5月1日現在の推計】 人口 283,697人 (男 136,092人) (女 147,605人) 世帯数 123,047世帯	【平成21年4月中の動き】 人の動き(住民基本台帳異動数) 出生 214人 死亡 203人 転入 1,985人 転出 1,852人 火災 3件(前年同月差 - 5件)	救急出動 1,113件 (前年同月差 + 27件) 交通事故(速報値集計数) 発生 132件 死者 0人 負傷者 155人	ご利用ください! 市政情報総合案内コールセンター 電話 661-3755 FAX 661-5855	京都いつでもコール 午前8時~午後9時 年中無休 電子メール(以下のホームページから送信できます) パソコン http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html 携帯電話 http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/
--------	--	---	---	--	---

伏見区の「歯のひろば」

6月21日(日) 午前10時~午後2時半
伏見歯科医師会館(伏見中央図書館東隣)
歯科検診・歯みがき指導・フッ化物洗口・歯科相談・抽選会など、毎年大好評の口腔保健啓発イベントです。ご家族そろってお越しください。

安心・安全・健やかひろば



6月は、歯の衛生週間です 「8020運動」→何と読むでしょう

「8020運動」は、「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動で、「はち・まる・にい・まる」と読みます。平成元年、厚生省(厚生労働省)と日本歯科医師会が提唱し、広く呼びかけてきました。

なぜ、8020という数字なのでしょうか
親知らずを除く28本のうち、20本の健康な歯があれば、ほとんどの食物をしっかりと噛んで食べられることで、高齢になってしまってもおいしく食べて楽しく話せることが、毎日を明るく健康に過ごすことができると考えられています。

自分の歯は、何本ですか?

絵をご覧ください。人の口の中には、前歯が12本+小臼歯8本+大臼歯が8本、合わせて28本の歯が生えています(4本の親知らず

を除く)。一般に「親知らず」として知られている第3大臼歯は、現代では、アゴの発育の程度により、生えない場合が多くなりました。

自分の歯が何本か確認したい方、むし歯や歯周病が気になる方、1本でも自分の歯を大事にしたい方は、保健所や歯科医院で検診を受けられてはいかがでしょうか。
■=区役所健康づくり推進課(☎611-1161)

- ②要冷蔵・要冷凍のものは、すぐに冷蔵庫又は冷凍庫に入れる。
③調理や食事前、トイレ後、ベットを触った後などは、石けんと流水で手をよく洗う。
④加熱する食品は十分(食品の中心部が75℃以上で1分間以上)に火を通す。
⑤作った食事はすぐに食べる。
⑥残った食品で少しでもあやしいものは思い切って捨てる。
■=区役所衛生課(☎611-1161)

食中毒にご用心

毎年、気温や湿度が高くなるこの時期に食中毒が多く発生しています。次の食中毒予防のポイントを守り、家庭から食中毒をなくしましょう。

家庭での6つのポイント

①肉・魚などの生鮮食料品は新鮮なものを購入し、長時間持ち歩かない。